

子育てに関する 行政制度及びNPO 法人サービスについて

第61回

孫の世話をする祖父母を支援する

今年11月、岡山県岡山市、三重県桑名市が、相次いで孫の育児のために祖父母が仕事を休むいわゆる「孫休暇」を来年から導入することを決めました。「孫休暇」とは孫の世話や看護のために祖父母が有給で休むことができる特別休暇制度です。そこで今回は、子育て支援について紹介します。



宮城県



宮城県では、宮城県知事が2人目の孫が生まれたことをきっかけに、孫の面倒を見るために休暇を取ることを宣言しました。そうした流れもあり2023年1月から県職員に対して「孫休暇」が導入されました。宮城県には従来から、子どもが生まれた際、「父親」が取得できる「出産補助休暇」「育児参加休暇」という制度がありました。この2つの「育休」制度に対して、2023年1月以降対象を「祖父母」にも拡大する形で「孫休暇」を導入しました。これにより、祖父母も娘や息子の妻の出産の際に最大2日、孫の世話のために最大5日の休暇を有給で取得できるようになりました。全国の自治体で初めての導入となりました。

休暇	休暇該当者	世話の対象者	当該内容・時期	日数
出産補助休暇	父親・祖父母	妻または 子もしくは子の配偶者	出産にかかわる入院もしくは退院の際の付き添い等、出産にかかわる世話。	2日間
育児参加休暇	父親・祖父母	子もしくは孫の世話	出産予定の8週間前から当該出産日以後の1年	5日間

参考:宮城県 HP:育児休業Q&A (pref.miyagi.jp)

福島県郡山市



福島県郡山市では、2023年2月より、「孫休暇」を施行しました。「子育て・孫育て休暇」という位置づけ、通称を新たに定め、子育て、孫育てにかかわる職員が年次有給休暇を取得しやすい環境を作ることと、郡山市の取り組みが民間企業や他自治体へ同様の取り組みが普及することで、子育てを支え、子どもを産み育てやすい社会の実現を期することを期待する取り組みです。

既存の特別休暇	特別休暇の内容	改正内容	世話の対象者
男性の出産補助休暇	妻の出産に係る入院等の日から出産日以後3週間の期間内で、最大3日間の特別休暇(有給)を取得可能。	対象の子が「孫」である場合、「祖父母」についても、同休暇を取得できるようにする(通称「孫休暇」)	出産する方の入院・退院の付き添い、出産時の付き添い、出産に係る入院中の世話などの際に利用することができる。
男性の育児参加休暇	子の誕生日から1年間を経過する日までで、最大5日間の特別休暇(有給)を取得可能。		生まれた孫の世話、生まれた孫の上の孫の世話、孫の健康診査などの際に利用することができる。

参考:郡山市 HP:PowerPoint プレゼンテーション (koriyama.lg.jp)

一方、孫育てのために祖父母向けに子育てサポートの本を作成配布している自治体も増えています。一部について、ご紹介します。他にも岐阜県、熊本県、埼玉県さいたま市、千葉県習志野市などでも発行されています。

鳥取県



- ・孫の対象年齢：妊娠～6歳ぐらい
- ・費用：無料
- ・HPからのダウンロード可能
- ・孫育てのポイントの他、成長記録も残せます。



参考：鳥取県 HP：[孫育てのススメ\(祖父母手帳\)の発行/とりネット/鳥取県公式サイト \(tottori.lg.jp\)](#)

神奈川県横浜市



- ・孫の対象年齢：妊娠～学齢期
- ・費用：無料
- ・HPからのダウンロード可能
- ・現代の子育て世代の情報や地域情報が掲載されています。



参考：横浜市 HP：[magomago-guidebookR3.pdf \(yokohama.lg.jp\)](#)

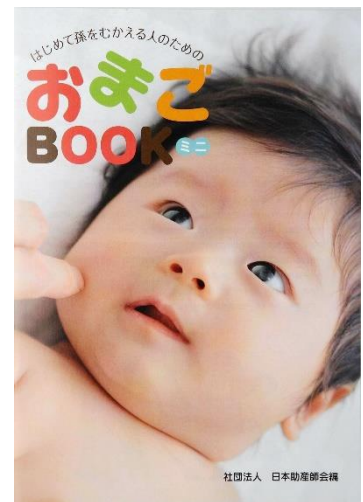
おまごミニBOOK



今と昔の祖父母の役割から、子育ての関わり方をわかりやすく解説し、みんなで楽しく子育て・孫育てを応援する1冊です。

赤ちゃんとのコミュニケーションの取り方や、おすすめの絵本、おもちゃ、遊び、子どもの事故、病気、行事、発達のめやすなども紹介しています

- ・出版元：株式会社日本助産師会出版
- ・価格：200円(税込み)
- ・発行：2010年8月

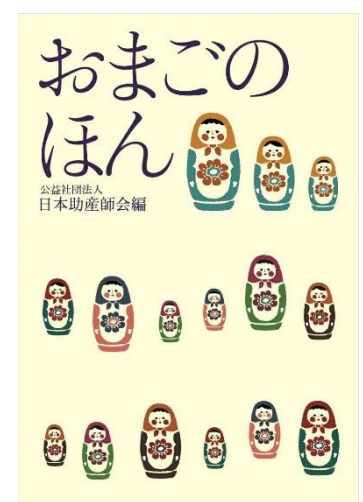


おまごのほん



「あまり抱いていると抱き癖がつきませんか」「お風呂上りに白湯を飲ませなくていいのですか」そんな、今と昔子育てで変わったこと、赤ちゃんの食事とおやつ、赤ちゃんのお世話など、初めて孫をむかえる人のいろいろな疑問に助産師が答えてくれます。

- ・出版元：株式会社日本助産師会出版
- ・価格：1,430円(税込み)
- ・発行：2013年5月



Support for Woman Doctors ～私からあなたへ～

「卒後 8 年目の近況報告」

高橋(旧姓:井上) 美砂【岡山県 39 期】
勤務先:岡山県備中保健所



この度は、県の 1 つ先輩の間森先生からご紹介頂き、女性医師リレーエッセイに参加させて頂けることを嬉しく思います。地域で勤務しているときにこちらのエッセイの小冊子が届き、医局で読んで大変勇気づけられた思い出があります。この場で皆様に御礼申し上げます。私は学生時代に自分が地域で働く姿がイメージできず、9 年間という時間の長さにも漠然とした不安を感じていました。現在大変ではありますが充実した毎日を送っていますので、私の経験を共有させていただきます。

私は卒後 2 年目の時に非医療職の夫と結婚し、地域病院で勤務していた 3 年目と、大学病院で研修中の 6 年目に出産を経験しました。1 人目を出産した時のことを振り返ると、全く余裕がなく、とにかく一生懸命でした。医師が少ない地域で忙しい中、他の先生方になるべく負担をかけまいと、産後 2 ヶ月で時短復帰、1 歳になってからはフルタイムで、少ない回数ですが当直もしていました。夫の仕事の都合で(出張で不在のことも多い)病院の近くの官舎に住むことができず、子供が生まれてからは義実家に同居させてもらいサポートを得ていました。毎日片道 1 時間半かけて通勤していたのですが、主治医として入院患者さんの担当をしているとやはり呼び出しもあり、1 日に 2 往復する日もあり大変でした。働ける時間が限られていたので、私に頼んでもらえる仕事は快諾するように心がけていました。市中病院、大学病院など様々な規模の職場を経験していますが、患者さんの近くで関われる地域医療は楽しく、やりがいを感じました。職員の方々も皆さん温かく、看護師さんたちには働く先輩ママとして、色々アドバイスをもらいました。

私たちの学年は 2018 年度から始まった新専門医制度の最初の世代で、当時は専門医の 2 階建ての部分も

よく決まっていない状態で地域に赴任し、色々苦勞しました。研修日に他の同期に聞きながら進めましたが、へき地勤務かつ産休育休、更に結婚協定などがからむと複雑化するので、孤立しないように自分から積極的に情報収集をする必要があると思います。

第二子は、医師の人手があることを期待して大学病院での後期研修中に出産しました。それまでは臨床と子育てで精一杯で無理だと思っていたのですが、コロナ禍の今なら授業がオンラインで受けられると教授に勧められ、後期研修と同時に大学院に入学しました。何とか学位論文も形になり、あの時無理だと諦めずにチャレンジしてよかったなと思っています。岡山県はコロナ禍で公衆衛生医師が一斉退職し、現在は縁あって保健所で主に感染症分野、医療機関に係る仕事をしています。臨床とは仕事内容が大きく異なるので最初は戸惑いましたが、必要として頂いている環境で、自分のできる最善を尽くせるよう頑張っています。2 人目の復帰後は「育児時間」という制度を使って 1 時間早く退勤させてもらっています。子供の送迎、買い物、夕飯の準備には貴重な 1 時間で、大変助かっています。「育児休業」や「育児短時間勤務」は、義務年限が延長するのですが、この制度は義務延長しません。私は 1 人目の時にはこの制度の存在を知りませんでした。卒業後は自治体職員でもあるので、ぜひ各県の担当の方に聞いて、使える制度は利用して下さいね。皆さんがよりよい医師生活を送れることを応援しています。私も今は子育て中心ですが、私に診察してもらえてよかった、とって頂けるような女性医師になれるよう、これからも勉強を続けていきたいと思っています。

後輩へのメッセージ:

「どんなところに置かれても花を咲かせる心を持ち続けよう」

「自治医大卒業生 女性医師支援 NEWS」では、読者の皆様からのご意見をお待ちいたしております。特集記事のテーマ、絵本やその他のコーナーについても、ご希望などあれば、是非お寄せください。
連絡先:自治医科大学 地域医療推進課 卒後指導係 E-mail: chisui@jichi.ac.jp

絵本の森

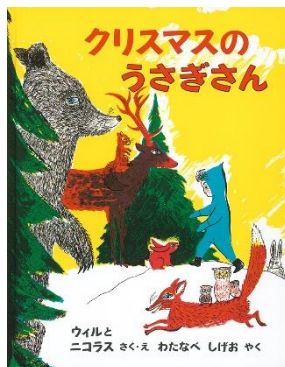
今年もクリスマスの時期がやってきました。クリスマスは、当日だけでなくクリスマスを迎える日までを楽しむイベントですね。そこで楽しくてクリスマスが待ちどおしくなる絵本を紹介します。



ドタバタ・クリスマス

作: スティーヴン・クロール
絵: トミー・デ・パオラ
訳: 岸田 衿子
出版社: 好学社
発行日: 2022年10月
定価: 1,500円(税抜き)

クリスマスの晩、シルベスターさんのいえにやってきたサンタさん、ソリから落ちたり、煙突から転げたり、やることなすこと、失敗ばかりで、とにかくおっちょこちょい！こっそりついてきた小人のジェラルドが、後片付けをしてみわります。クリスマスが楽しみになる、ドタバタかわいいお話です。



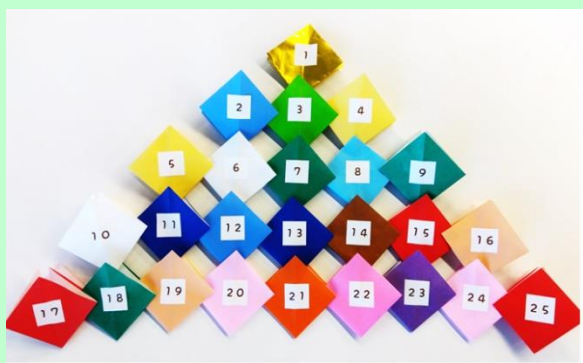
クリスマスのうさぎさん

作・絵: ウィル/ニコラス
訳: わたなべしげお
出版社: 福音館書店
発行年: 1985年9月
定価: 1,320円(税込)

明日はクリスマス。イブの夜が待ちきれないデービーは散歩に出かけ、出会ったきつねに案内されて動物たちのパーティーへ。みんなサンタクロースからプレゼントをもらい、デービーもうさぎと友達になります。翌朝目をさましたそんなデービーを待っていたのは…。心暖まるクリスマスのおはなしをお楽しみください！

季節を感じる

一緒に手作り アドベントカレンダー



アドベントカレンダーとは、クリスマスを待ち望む時期を楽しむものとして、12月25日までのカウントダウンカレンダーです。12月1日～12月25日までのものが多く、日付のポケットの中に、チョコやお菓子が入っていて、一日ごとに開けて楽しむことができます。

今回は、子どもでも簡単に作れるアドベントカレンダーを紹介します。一緒に作ってクリスマスを楽しんでみてはいかがでしょうか。

【アドベントカレンダー】

- ・折り紙は、右の写真のように、2度三角に折り、その後四角に開く、反対側も四角に開き、四角い形になったらポケットが完成です。
- ・好きな色で25のポケットを折ります。
- ・25のポケットを左の写真のように上下、左右をかみ合うようにして配置します。
- ・色の配置が決まったら、かみ合った部分をのりで固定します。
- ・全体の形ができたなら、数字を貼っていきませんが、マジックやクレヨンで書いてもOKです。数字は順に配置してもいいし、ランダムでも楽しいです。
- ・それぞれのポケットに、お菓子などを入れた後、のりなどでふたをするように軽く止め、出来上がりです。
- ・全体が折り紙で重さに耐えるのは心配な場合は、大きな画用紙など、全体を台紙に張るとより安心です。



【材料】

折り紙: 25枚 数字: 1～25 のり: 適宜